

第1表 (離島航路第5表)

## 補助航路営業報告

1. 補助航路名 石巻～長渡

免許番号 東北第142号

区 分	起 点	寄 港 地				終 点	計
港 名	イシ マキ 石 巻	オオドマリ 大 泊	ニ ト ダ 仁 斗 田	ア ジ 地 網 地	フタワタシ 長 渡	アユ カワ 鮎 川	
各港間距離		17.0	2.0	6.2	7.8	5.0	38.0
航海時間	マーメイド	55(2)	7(5)	17(5)	27(5)	18	124(17)
	ブルーライナー	38(1)	7(2)	12			57(3)

区 分	起 点	寄 港 地				終 点	計
港 名	アユ カワ 鮎 川			ア ジ 地 網 地	フタワタシ 長 渡	アユ カワ 鮎 川	
各港間距離				6.5	7.8	5.0	19.3
航続時間	みゆう			19(3)	19(3)	15	53(6)

(注) 港名にはフリガナをつけること

( ) は 停 泊 時 間

2. 補助航路事業者 (法人についてはその住所、名称及び代表者の役職名、氏名)

住 所 石巻市門脇町三丁目1番19号  
 名 称 網地島ライン株式会社  
 役職名、氏名 代表取締役 安倍 友一

3. 航路営業報告

(1) 当期における当該航路の営業の概況

別紙

(2) 輸送量及び運航収益の増減の原因 (前期に比較して)

		平成26年度	平成27年度	増減	対前年比(%)	原 因
旅客	人員	68,578.5	85,552.5	16,974.0	24.75	県内外海水浴場唯一長期間開設、田代島猫人気による
	売上 (千円)	73,480	91,842	18,362	24.99	
自動車	台数	842	953	111	13.18	震災復旧工事年及びH27.1月から鮎川区間輸送再開による
	売上 (千円)	8,456	9,277	821	9.71	
貨物	トン数	645.80	613.92	-31.88	-4.94	車輛航送増加に伴い、貨物取扱料減少
	売上 (千円)	16,218	15,731	-487	-3.00	
運航雑収入		1,658	753	-905	-54.58	チャーター減少

(3) 航路損益及び各取扱量の増減の原因 (計画に比較して)

別紙

(4) 運航計画変更及び重要施設の得喪変更 (前期に比較して)

- 平成26年11月11日付認可 ブルーライナー船舶検査期間中の発着時刻及び運航回数並びに使用船舶の変更
- 平成26年12月19日付認可 平成27年1月1日限定の発着時刻及び運航回数の変更
- 平成27年 1月23日付認可 鮎川港係留施設 (浮桟橋) の変更
- 平成27年 3月24日付認可 マーメイド船舶検査期間中の発着時刻及び運航回数並びに使用船舶の変更
- 平成27年 5月11日付認可 みゆう船舶検査期間中の発着時刻及び運航回数並びに使用船舶の変更
- 平成27年 6月17日付認可 田代島仁斗田漁港及び網地島網地漁港係留施設 (浮桟橋) の変更
- 平成27年 7月17日付認可 夏ダイヤの発着時刻及び運航回数、マーメイド旅客定員の変更

## 別紙

### 第1表

#### 3. 航路営業報告

- (1) 当期における当該航路の営業の概況  
(島内の環境)

会社創立(昭和53年)時2400人ほどの人口が、震災前のH22年9月末585人となり、過疎化は既に行き着くところまで行き着いていた。H23の大震災・大津波の被害は、両島とも沖合いに在ったこと、家屋も高台に多く、直接的な被害は本土等と比べ比較的少なかったものの、島外への人口流失などにより、震災直後は563名、H24年520名、H25年506名、H27年9月末現在464名と漸減している。その反面、病院のある安心感から、島外から比較的若く、高学歴など有能な移住者が増加し、島内の公的組織や島起こし活動の代表になるなど、人種・世代交代も目立っている。

#### (航路の概況)

輸送面では、網地島の総合病院が定着し、航路利用客の一つの主流であった通院客が一時期に集中して激減し、それが島民輸送量のベースとなっている。運航面では、震災後のH23年12月より、応急修理した旧本社社屋及び仮設された発着岸壁よりの運航を開始した。仁斗田・網地の各港岸壁・鮎川港発着岸壁が本年度よりすべて浮桟橋の供用が開始されたことにより、高速カーフェリー建造の環境が整った。

#### (観光面の動向)

震災前まで、弊社独自の観光誘致策として、二回の「味のしま祭り」(ペーリング銅像建立)、「花の島運動」、「網地島バリ化計画」(白浜海水浴場にシユロの並木造成したり、各種遊具を貸し出して賑わいや南国ムードを醸成するなどの事業)に加え、網地島どわめき崎を「白の断崖」などのPR、田代島の猫ブームを活用した各種施策により、海水浴シーズン以外の観光客誘致を行い、同地を目的とした通年観光客が増加し、観光客数は島民客を遙かにしのぐ勢いで推移し、震災直前のH22年度は、過去最高の輸送量に達した。本年夏はメインの網地島・白浜海水浴場そのものの人気と好天に加え、県内海水浴場の多くが閉鎖された為の急増、夏以外でも田代の猫人気(GW・SWには、追便を出した)と、H22年を凌ぐ過去最高の大幅な旅客増となった。しかしながら、急増する旅客輸送対策、島内受け入れ先の減少など、観光客受け入れには種々難問が山積している。特に輸送面では、鈍行船のためピストン輸送等による対応が難しく、高速船就航による改善が急がれる。

#### (収支の概況)

運航収入面では、旅客増により対昨年実績117%と上回り、震災直前のH22年度に比べても111%となった。経費面では、燃料安に加え購入方法の改善により、前年比1500万の減、前年修理の効果による船舶修繕費減少、退職船員の再雇用・若手雇い入れ等船員雇用対策による減少などにより、最終欠損金は前年実績額の約4300万円減となった。



# 損 益 計 算 書

網地島ライン 株式会社

自 平成26年10月 1日  
至 平成27年 9月30日

科 目	金 額	円
【売 上 高】		
旅 客 運 賃 収 入	88,022,840	
手 荷 物 運 賃 収 入	1,788,870	
自 動 車 航 送 料	9,277,590	
貨 物 運 賃 収 入	14,059,688	
鮮 魚 運 賃 収 入	1,671,652	
郵 便 航 送 料	1,049,148	
運 行 雑 収 入	753,383	116,623,171
【売 上 原 価】		
当 期 運 送 原 価	176,596,584	
合 計	176,596,584	176,596,584
売 上 総 利 益		△59,973,413
【販売費及び一般管理費】		26,048,529
営 業 利 益		△86,021,942
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	30,789	
受 取 配 当 金	1,200	
国庫補助金等収入	120,113,954	
その他補助金等収入	5,196,150	
切 手 類 売 上	24,448	
雑 収 入	757,295	126,123,836
【営 業 外 費 用】		
支 払 利 息	190,682	
切 手 類 仕 入	24,448	215,130
経 常 利 益		39,886,764
【特 別 利 益】		
特別修繕引当金戻入	7,816,143	7,816,143
税引前当期純利益		47,702,907
法人税、住民税及び事業税		16,223,507
当 期 純 利 益		31,479,400

# 運送原価報告書

網地島ライン 株式会社

自 平成26年10月 1日

至 平成27年 9月30日

科 目	金 額	円
【燃 料 費】		
期 首 燃 料 棚 卸 高	794,990	
材 料 仕 入	37,386,752	
期 末 燃 料 棚 卸 高	△564,046	37,617,696
【労 務 費】		
賃 金 給 料	47,033,969	
退 職 掛 金	408,000	
法 定 福 利 費	10,408,209	
退 職 金	313,086	
賞 与	6,612,042	64,775,306
【経 費】		
港 費 代 理 店 料	6,042,000	
運 航 雑 費	447,808	
船 舶 消 耗 品 費	2,192,887	
貨 物 費 雑 費	1,493,167	
船 舶 保 險 料	4,013,417	
船 舶 修 繕 費	34,562,471	
租 税 公 課	2,066,800	
航路付属施設保険料	217,737	
減 価 償 却 費	632,357	
旅 客 費 傷 害 保 險	1,190,311	
旅 客 費 雑 費	565,640	
船 員 費 雑 費	773,540	
そ の 他 の 船 員 費	3,905,483	
船 費 雑 費	458,062	
施 設 賃 借 料	41,276	
養 罐 水 費	40,396	
船 舶 賃 借 料	305,000	
自 動 車 航 送 取 扱 費	113,788	
航 路 付 属 施 設 費	15,141,442	74,203,582
当期総製造費用		176,596,584
当期運送原価		176,596,584

# 販売費及び一般管理費

自 平成26年10月 1日

網地島ライン 株式会社

至 平成27年 9月30日

科 目		金 額	円
役 員 報 酬		9,552,000	
給 与 手 当		3,388,065	
賞 与		739,754	
退 職 掛 金		60,000	
法 定 福 利 費		1,801,698	
福 利 厚 生 費		73,370	
雑 給		76,000	
会 議 費		20,000	
水 道 光 熱 費		271,132	
事 務 用 品 費		190,719	
保 険 料		508,120	
修 繕 費		19,440	
租 税 公 課		284,750	
減 価 償 却 費		43,287	
交 際 費		235,115	
旅 費 交 通 費		324,910	
通 信 費		521,155	
事 務 委 託 費		747,360	
リ ー ス 料		379,580	
諸 会 費		648,350	
購 読 費		62,604	
車 両 費		703,351	
雑 費		5,397,769	
販売費及び一般管理費			26,048,529



自平成26年10月 1日  
至平成27年 9月30日

### 船員費雑費の内訳

科 目	金 額
船 員 費 雑 費	51,683
厚 生 費	721,857
合 計	773,540

### その他の船員費の内訳

科 目	金 額
賄 婦 給 料	1,642,500
食 料 品 費	1,560,000
水 道 光 熱 費	547,078
通 信 費	37,702
消 耗 品 費	40,683
修 繕 費	483
備 品 費	54,897
雑 費	22,140
合 計	3,905,483

### 航路付属施設費の内訳

科 目	金 額
給 与 手 当	9,887,491
賞 与	1,313,132
雑 給	147,680
退 職 掛 金	132,000
法 定 福 利 費	1,208,861
福 利 厚 生 費	103,664
航 路 付 属 施 設 費	2,348,614
合 計	15,141,442

# 貸借対照表

網地島ライン 株式会社

平成27年 9月30日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流 動 資 産】	132,995,178	【流 動 負 債】	171,002,423
現 金	286,977	短 期 借 入 金	146,000,000
預 金	129,685,197	未 払 金	6,469,142
未 収 運 賃	644,314	預 り 金	1,021,981
未 収 運 賃 そ の 他	520,304	仮 受 金	63,000
燃 料	564,046	未 払 消 費 税	2,006,900
貯 蔵 品	21,100	未 払 法 人 税 等	15,441,400
前 渡 金	67,000	【引 当 金】	7,982,698
未 収 入 金	52,832	特 別 修 繕 準 備 金	7,982,698
仮 払 金	376,080	負 債 の 部 計	178,985,121
前 払 費 用	741,365		
立 替 金	35,963		
【固 定 資 産】	48,528,215		
(有 形 固 定 資 産)	8,198,646		
建 物	2,000,331		
車 両 運 搬 具	3		
工 具 器 具 備 品	697,519		
土 地	5,500,783		
船 舶	10		
(無 形 固 定 資 産)	268,253		
電 話 加 入 権	268,253		
(投 資 そ の 他 の 資 産)	40,061,316		
投 資 有 価 証 券	3,000,000		
出 資 金	569,500		
リ サ イ ク ル 預 託 金	33,500		
保 険 積 立 金	34,470,000		
長 期 前 払 費 用	1,988,316		
資 産 の 部 計	181,523,393		
		純 資 産 の 部	
		【株 主 資 本】	2,538,272
		[資 本 金]	10,000,000
		[利 益 剰 余 金]	△7,461,728
		(そ の 他 利 益 剰 余 金)	△7,461,728
		繰 越 利 益 剰 余 金	△7,461,728
		(う ち 当 期 純 利 益)	( 31,479,400)
		純 資 産 の 部 計	2,538,272
		負 債 ・ 純 資 産 の 部 計	181,523,393



**キャッシュ・フロー計算書**  
(間接法)

網地島ライン 株式会社

(単位：円) (期末)  
自 平成26年10月 1日  
至 平成27年 9月30日

項 目	金 額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前当期純利益	47,702,907
減価償却費	675,644
その他引当金の減少額	-2,500,933
受取利息及び受取配当金	-31,989
支払利息	190,682
売上債権の減少額	314,966
棚卸資産の減少額	231,052
仕入債務の減少額	-5,817,000
未払金の減少額	-19,858,886
未払消費税等の増加額	2,006,900
未収入金の減少額	48,676
預り金の増加額	35,901
その他の増減額	651,052
(小計)	23,648,972
利息及び配当金の受取額	31,989
利息の支払額	-190,682
法人税等の支払額	-2,481,907
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,008,372
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
投資有価証券の取得による支出	-3,000,000
長期前払費用の増加額	-120,504
その他の増減額	-100
投資活動によるキャッシュ・フロー	-3,120,604
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の減少額	-6,000,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	-6,000,000
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	0
<b>V 現金及び現金同等物の増加額</b>	11,887,768
<b>VI 現金及び現金同等物期首残高</b>	118,084,406
<b>VII 現金及び現金同等物期末残高</b>	129,972,174